

事務事業名	芽室町介護保険運営等協議会運営事業		<input type="checkbox"/> 施設上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 07	社会保障システムの充実と健全な運営	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 介護保険 係(グループ)
施策名	20	介護保険制度の充実	課長名	江口 久子
基本事業名			担当者名	武田 孝憲 (内 578)
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ↳ (開始年度 H10 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)			

事業概要 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定及び両計画の推進に関することについて、調査審議する委員 町長の附属機関として地方自治法に基づき芽室町介護保険運営等協議会を設置している。 数 15名以内(学識経験者・保健医療福祉関係者・被保険者代表・関連団体関係者) 任期期間 介護保険事業運営期間(3年)	全体計画 (単位:千円)
	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計(A)
	正規職員従事人数
人工	
人件費計(B)	
トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果	
手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
16年度実績 協議会を年1回開催した。	名称 単位 ア 協議会開催回数(年間) 回
17年度計画 年間で6回の協議会を開催予定。	イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 運営協議会委員 15名	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 運営協議会委員数 人
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 介護サービスの実施・給付実績の状況を踏まえ、介護保険財政の適正な運営を図ることと3年毎の介護保険事業計画の策定について調査審議を行う。	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 協議会開催回数(年間) 回
結果(どんな結果に結び付けるのか) 学識経験者・保健医療福祉関係者・被保険者代表・関連団体関係者からなる15名の委員により、介護保険に関わる各種の課題・施策の検討を行い、介護保険の適正な運営を図る。	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 適正な介護保険制度の確立と運営

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	事業費	千円	305	55	51	497			
	特定財源	千円							
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	305	55	51	497	0	0	0
	人件費	人	2	2	2	2			
正規職員従事人数	年間			0.0938					
人工	人								
人件費計(B)	千円	0	0	866	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	305	55	917	497	0	0	0	
活動指標	ア 回	4	1	1	6				
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 人	12	12	15	15				
	イ								
	ウ								
成果指標	ア 回	4	1	1	6				
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア								
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 介護保険制度の施行に伴い、サービスの需要と供給、サービス別の整備目標量、保険料の推計、高齢施策の検討などを有識者や市民参加で協議し、事業計画を策定する必要があったため。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 制度施行5年を目前に制度の見直し法定されており、高齢化による認定者の増加、サービス給付費の増加による財政負担の増大と介護保険料の上昇が課題となっていることから、平成17年度に大きく制度が見直される。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない → [理由]	
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した → 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない → 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] →	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] →	

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？